

公共交通機関を

存続するために 今できること

市内には、市が運営している市民バスのほか、民間事業者が運営するJRバス白樺号や岩手県北バスの久慈大野線などの都市間輸送バス、タクシー、三陸鉄道、JR八戸線があります。私たちの日常生活に欠くことのできない交通機関ですが、人口減少や少子高齢化、マ

イカーの普及で、公共交通機関の利用者は減少しています。市は、通院通学や買い物など生活の足を確保するために、限られた財源の中で最大の効果を生むよう市民バスの路線やダイヤの設定を行っています。路線の見直し、新型コロナ

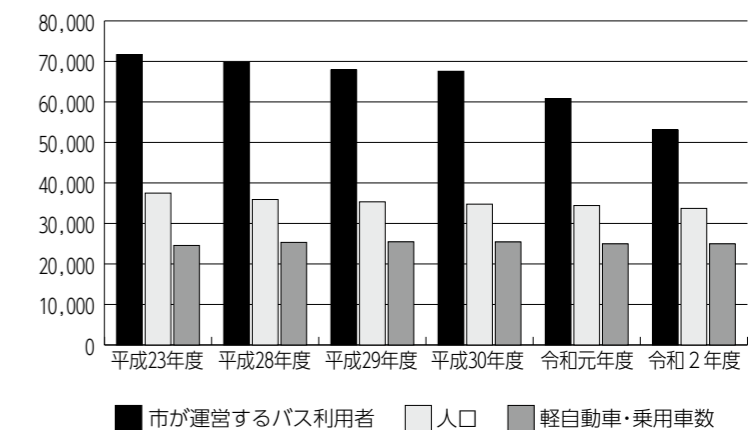


ナウイルス感染症などの影響で一概に比較できませんが、市民バスの利用者は、平成23年度71682人、平成28年度69792人、令和2年度53082人と10年間で約25%減少しています。市は、市民バスの運行に約5230万円、三陸鉄道など路線維持のために公共交通事業者が約3975万円を負担しています。人口減少が進む中で、将来も現

在の運行の維持や拡大する場合、市民一人当たりが負担する額が増えることが予想されます。国と県が支えている民間事業者が運営する都市間路線バスは、利用者が一定水準を下回ると補助が受けられない仕組みになっています。利用者が減ることによって採算が取れず、運行本数が減少し、さらに利用者の減少という悪循環が加速する可能性があります。

減少する利用者数

	平成23年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
市が運営するバス	71,682	69,792	67,887	67,565	60,824	53,082
人口	37,488	35,909	35,333	34,763	34,418	33,713
軽自動車・乗用車数	24,566	25,323	25,463	25,434	24,967	24,971



令和2年4月に二戸市と結ぶスワロー号が2往復減便、令和3年3月にはJR八戸線が上下線各1減便になるなど利用者の減少に伴う路線の見直しが行われました。

公共交通は、大勢の人を集約、輸送する仕組みでマイカーの維持経費と比べると割安に移動できます。高校生の通学にも活用されていますが、生徒も減少傾向にあり、集約して輸送する必然性も薄れていきます。マイカーの普及は、人々の生活行動範囲を大きく広げました。将来、車を手放したとき、同じ行動範囲を公共交通でカバーするには限界があります。公共交通を不便と感じる一つの要因

かも知れませんが、市が提供する「マイ時刻表」の利用者からは「バスのダイヤに合わせて一日の予定を組んでバスを活用している」と声が届いています。

行政や必要としている一部の利用者だけに負担を強いる仕組みでは、公共交通の維持に限界があります。マイカーの移動も現状では必要な移動手段ですが、公共交通を維持していくためにも、自らが「当事者」として、行政・事業者・市民全体で協働し、公共交通の役割を考え、利用して支えていく必要があります。バスや鉄道を必要としている人たちの多くは、車を持たない生徒や高齢者です。将来、公共交通が必要に

なったときに利用できる公共交通がないという状況は避けなければなりません。市では、公共交通の維持に向けて交通事業者と意見交換の場を設けるなど、よい公共交通のあり方について検討しているほか、利用促進事業などで、地域のバスや鉄道を守り育てて

いく意識（マイバス・マイレール意識）を高める取り組みを実施しています。今後、「地域公共交通計画」を策定する予定です。地域の皆さんと将来の公共交通のあり方に向けた意見交換会など実施していきま



マイ時刻表の作成

▶**マイ時刻表**…買い物や通院に行きたいが何時にどこから乗ればいいのか分からない、よく利用する区間の時刻表だけが欲しいなど、ライフスタイルに合わせた時刻表を無料で作成しています。電話や対面で話を伺い、職員と一緒に考え作成します

▶**時刻表**…市民バスの時刻表は、時刻表検索ジョルダン・ナビタイム・グーグルマップでも検索することができます

☎地域づくり振興課 ☎52-2116

ロケーションシステム

運行状況や車両の位置がすぐわかります。

▶**県北バス**…

<https://mc.bus-vision.jp/iwate-kenpokubus/view/searchStop.html>



▶**JRバス東北**…

<http://jrbt-morioka.bus-go.com/>



▶**三陸鉄道**…「さんてつアプリ」

をインストールして利用ください



地域連携ICカード「iGUCA」

1枚のカードで、交通機関の運賃の精算や買い物などが可能です。定期券や乗り継ぎ運賃などの割引サービスも受けられます。市内は、市民バス久慈海岸線、久慈大野線、JRバス白樺号・スワロー号で利用できます。JRのSuicaと連携し、コンビニエンスストアや飲食店などでもキャッシュレス決済が可能です。

▶**iGUCA使い方講座**

詳しくは3月15日号の広報くじを確認ください。

▶**日時**…4月9日(土)10時～

▶**会場**…よむのす1階多目的室

▶**申込期限**…4月6日(水)

☎地域づくり振興課 ☎52-2116

北いわてMaaS ～北いわてを巡る、食べる、泊まる～

岩手県北自動車株式会社、IGRいわて銀河鉄道株式会社、JRバス東北株式会社、三陸鉄道株式会社の4社が連携した次世代モビリティサービスを活用したMaaS。

目的地に快適に移動するためにさまざまな移動手段を活用し、利用者

の利便性を高めるものです。

例えば自宅から目的地まで移動する場合、今までは複数の交通機関を個別に検索・予約・決済していたものが、スマホアプリMaaSひとつで検索可能に。スムーズな移動ができます。

北いわてMaaS特設サイトでは、お得な情報を発信。

盛岡～二戸～久慈～宮古を一周できる「きたいわてぐるっとパス」をはじめとした、北いわて域内で使用できる交通デジタルチケットの購入・発券をスマホで行うことができます。一部

の乗車券を購入すると受けられる特典や、割引などの特典付き。

この機会にチェックしてみたいかがでしょうか。

▶「北いわてMaaS」URL…

<https://iwatemaas.jp/>

